



皆川 鉄也 議員

早期に学校再編を

質問 学校再編検討委員会の答申をどのように具体化していくのか。

答弁(教育長) 町としては答申を尊重し、その内容に沿って学校統合を進めたいと考えている。委員会からは早期の統合に加え、通学面での安全、校舎の安全確保、快適な学習環境の整備、残った校舎の活用等の要望もあった。

新年度の早い時期に学校統合のための委員会を立ち上げ、協議しながら意見集約し、着実に作業

を行っていく。

再質問 現在置かれている学校の状況は、少子化が進み学校経営が成り立たないところまで人数が落ち込んでいるので、早く子どもたちに良好な環境を作り上げてやるこ

答弁(教育長) やらなければならぬ多くの事もあり、どのくらいの期間が必要か、今検討している。早期に見通しを出して説明会を開催していきたい。

答弁 大事な課題の一つなので、スピード感を持って前に進めていく。

資源を生かした観光振興策を

質問 観光イベントも大いに盛り上げるべきではあるが、観光資源をもっと生かした振興策もある困難となり、在宅治療・介護が一層必要となるため、社会福祉協議会や地域のボランティアによる支援が重要になる。組織の強化や人材育成等推進が必要と思うがどのように考えるか。

答弁 日中一人で過ごす高齢者の実態は十分把握されていない。社会福祉協議会、民生委員活動、福祉員などの訪問が考えられるが、その実施方法の検討も必要と考えている。

現在、郵便局と在宅福祉支援サービスの実施に関する協定を締結しているが、今後改めて「高齢者安心サポート」として名称と内容を変更して締結する考えから、十分に機能するよう期待している。

各団体がそれぞれの活動の中で高齢者と関わり、

を困らなければならぬ。平成25年度の観光客入込数は91万8千人で前年度を若干上回ったが課題は山積している。100万人超えを目標にし、町内には磨き上げれば活用できる埋もれた観光資源もまだ存在すると考えられるので、既存資源のブラッシュアップも含め観光振興策を検討したい。

再質問 イベントが目立ちすぎて本来の山・川・海などの良さを生かした観光面が手落ちにな

答弁 観光はイベントだけではないのは確かだが、一つの起爆剤として、時代に合わせて企画していくことも大事と考える。観光協会・商工会等とアイデアを出し合いながら交流人口拡大に向けた観光振興を図っていき



イベントは地域活性化の一つの起爆剤である。(写真は'んめもの'祭りでの国盗りあみ引き合戦)

今後の高齢者福祉対策は

質問 町の65歳以上の高齢者数は間もなく4割に迫る。一人暮らし・高齢者夫婦の世帯には町・社会福祉協議会等から支援されているが、それ以外の子どもと同居の高齢者には支援がされていないように思われる。

官民一体となり、今以上の配慮や見守り等の支援が必要と思うがどうか。

また、10年後は、高齢者数が5割以上と予測され、介護施設の受け入れ

も困難となり、在宅治療・介護が一層必要となるため、社会福祉協議会や地域のボランティアによる支援が重要になる。組織の強化や人材育成等推進が必要と思うがどのように考えるか。

答弁 日中一人で過ごす高齢者の実態は十分把握されていない。社会福祉協議会、民生委員活動、福祉員などの訪問が考えられるが、その実施方法の検討も必要と考えている。

現在、郵便局と在宅福祉支援サービスの実施に関する協定を締結しているが、今後改めて「高齢者安心サポート」として名称と内容を変更して締結する考えから、十分に機能するよう期待している。

各団体がそれぞれの活動の中で高齢者と関わり、

を困らなければならぬ。平成25年度の観光客入込数は91万8千人で前年度を若干上回ったが課題は山積している。100万人超えを目標にし、町内には磨き上げれば活用できる埋もれた観光資源もまだ存在すると考えられるので、既存資源のブラッシュアップも含め観光振興策を検討したい。

再質問 イベントが目立ちすぎて本来の山・川・海などの良さを生かした観光面が手落ちにな

答弁 観光はイベントだけではないのは確かだが、一つの起爆剤として、時代に合わせて企画していくことも大事と考える。観光協会・商工会等とアイデアを出し合いながら交流人口拡大に向けた観光振興を図っていき



腰山 良悦 議員

統合後に残される八森地区の子ども園は

質問 閉園後の3つの子ども園をどのように再利用するのか。解体となった場合、その跡地をどうするの。今から検討するのは尚早かもしれないが、地域の意向に十分に配慮し、検討すべきと思うがどうか。

答弁 3つの子ども園については、八森と観海子ども園が同じ昭和49年、岩館子ども園が昭和53年に、それぞれ建築してか



統合後の子ども園は解体の方向で(写真は八森子ども園)

ら35年以上経過しており、老朽化が激しく維持管理に大変難儀していることから現状を維持し再利用することは財政的にも困難であり、3園とも解体する方向で考えている。

跡地利用については特に八森、観海子ども園は海岸線にあることから、活用について非常に難しいものと思うが、地域の方々の意見も聞きながら、有効な活用策を検討していく。